

〈スクランブル〉底つく買い残、踏まれる売り手 少ない投げ売り株価急騰 今が最後の買い場か

2025/8/9付 | 日本経済新聞 朝刊

相場格言「売って相場の強さを知る」を地で行く展開だった今週の日本株市場。8日の東京株式市場で日経平均株価は年初来高値に迫り、東証株価指数（TOPIX）は史上初の大台3000超えとなった。真夏の急騰劇の裏には投資家心理が弱気に傾き、もともと買い持ち高が少なかったことに伴う「投げ売りの少なさ」が影響した面もありそうだ。

米雇用統計の大幅な下方修正から1週間。米景気の悪化を理由とした相場急落「令和のブラックマンデー」の再来は回避された。令和のブラックマンデーを警戒して売ってはみたが、株価上昇で損失覚悟の買い戻しを迫られる「踏み上げ」に巻き込まれた投資家もいたとみられる。

売っても下がらなければ、次は上方向と言わんばかりに買いが強まる。売方に分が悪い相場展開となったひとつの理由に信用買い残の少なさがある。



東京証券取引所によると1日時点の信用取引の買い残高は3兆8987億円。信用買い残を売り残で割った株数ベースの信用倍率は6.8倍と2024年3月以来、1年5カ月ぶりの低水準だ。日経平均が過去最大の下げ幅を演じた24年8月5日は直前に信用倍率が10倍を超えていた。

市場がより重視する金額ベースでは4.2倍と昨夏の急落前の8.7倍の半以下だ。信用買い残が売り残に比べ相対的に少ないことを示し「急落に乗じて、信用取引の買方から出る投げ売りが少なかった」（東海東京インテリジェンス・ラボの鈴木誠一チーフエクイティマーケットアナリスト）ことになる。

さらに、株式市場での「吸収力」をみる上で注目される東証プライム市場の時価総額に対する、信用買い残の比率は0.37%程度。昨年8月は0.5%台だった。[東海東京](#)によると0.37%は21年2月以来の低水準だ。鈴木氏は「仮需の少なさは、戻り売り圧力の弱さに直結する。売りの弱さが今週の日本株の上昇に一役買った」と話す。

過去1年半ほどで株価が10倍以上となり、日本市場のシンボルストック（象徴的な銘柄）に位置付けられるのが、光ファイバー製品の需要増の追い風を受けるフジクラだ。8日に株価は一時3%強上昇し、連日で上場来高値を更新した。

7日に26年3月期の連結純利益予想を上方修正し、一転増益となる。光ケーブル工場の新設計画も発表した。上方修正後の計画でも依然、保守的との声もあがり「これまでの景気敏感株の位置付けからグロース（成長）株に変貌しつつある」（UBS証券の五老晴信アナリスト）との見方も聞かれる。

フジクラの1日時点の信用倍率は0.63倍と、信用売りの方が多い「売り長銘柄」だ。株価が連日で上場来高値を更新したのを受け、売方の買い戻しが活発化している可能性が高い。グロース株へ移行するなら、高いバリュエーション（投資尺度）もある程度許容されることになり、割高感から同社株に空売りを出していた投資家には厳しい状況が続く。

もちろん、投げ売りの余地が小さいだけで相場は上がらない。7日の米株式市場ではエヌビディアが上場来高値を更新し、ナスダック総合株価指数も最高値を更新した。カネ余りを背景とした世界株高で投資余力の高まった海外勢が日本株にも資金を振り向ける。

英シュローダー・インベストメント・マネジメントは日本株に対し、インフレ期待の上昇や緩和的な金融状況などのマクロ環境の下支えが、引き続きプラスに働くとの見方を示す。

日米関税交渉の合意もあり、年末高の予想が相次ぐ。バンク・オブ・アメリカ（BofA）は財政拡大期待、良好な需給環境などを背景に、25年末時点の株価見通しで日経平均は4万3000円、TOPIXは3050に上方修正した。大和証券も日経平均の年末予想を4万4000円とし、従来の4万2000円から引き上げた。

大和証券の末広徹チーフエコノミストは年末にかけては18～19年にみられた株価の動きを踏襲すると予想。米連邦準備理事会（FRB）の利下げ再開前に一時的に株価が調整される可能性があるものの、9月の利下げ実施とともに、年末にかけて株価はさらに上昇する金融相場のイメージを描く。

世界経済の緩やかな減速から資源価格は下落、米関税の国内物価への転嫁が限定的なことがわかるにつれ、FRBの利下げ再開の確度が高まってくるとの想定だ。

市場は来たるべき金融相場による年末高にロックオンしつつある。見立て通りなら、8～9月の相場調整局面が今年最後の買い場となるだろう。

（日経QUICKニュース 張間正義）

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

Nikkei Inc. No reproduction without permission.